

2014年（平成26年）業績

英語論文

Ning L, Kurihara H, Vega S, Ichikawa-tomikawa N, Xu Z, Nonaka R, Kazuko S, Yamada Y, Miner JH, Arikawa-Hirasawa E. Laminin $\alpha 1$ regulates age-related mesangial cell proliferation and mesangial matrix accumulation through the TGF- β pathway. American Journal of Pathology. 2014, 04; 184(6):1683-94.

学会発表

国内学会、研究会

第103回日本病理学会総会、04 24、2014、広島

菅野千敬、富川直樹、金子哲治、田中瑞子、柏木維人、井村徹也、杉野 隆、千葉英樹

「LXR アゴニストはコレステロール排出を促進して扁平上皮癌細胞の細胞増殖を抑制する」

第103回日本病理学会総会、04 25、2014、広島

富川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、渡部哲也、千葉英樹

「クロードイン-6による上皮分化誘導シグナルに関する src family kinase 分子の同定」

第103回日本病理学会総会、04 25、2014、広島

柏木維人、富川直樹、杉本幸太郎、渡部哲也、千葉英樹

「幹細胞の運命決定における細胞間接着シグナルと核内受容体の新規クロストーク機構」

第103回日本病理学会総会、04 26、2014、広島

田中瑞子、宍戸奈美子、富川直樹、千葉英樹、杉野 隆

「S100A14・A16の発現は乳癌の不良な予後と相関し、乳癌細胞の浸潤を促進する」

第103回日本病理学会総会、04 26、2014、広島

柳沼奈々絵、富川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、千葉英樹

「タイト結合分子クロードイン-4の上皮分化誘導能の解析」

第 103 回日本病理学会総会、04 26、2014、広島

渡部哲也、富川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、千葉英樹

「クロードイン-6 と Src-family kinases の相互作用は幹細胞の上皮分化を誘導する」

第 66 回日本細胞生物学会大会、06 11、2014、奈良

富川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、渡部哲也、千葉英樹

「細胞間接着シグナルと核内受容体のクロストークによる幹細胞の新規上皮分化機構」

第 66 回日本細胞生物学会大会、06 11、2014、奈良

Watabe Tetsuya、Ichikawa-Tomikawa Naoki、Sugimoto Kotaro、Kashiwagi Korehito、Chiba Hideki

「Claudin-6-mediated adhesion signal controls stem cell fate via Src-family kinases」

第 157 回日本獣医学会学術集会、09 10、2014、札幌

柏木維人、富川直樹、杉本幸太郎、渡部哲也、千葉英樹

「各種プロテインキナーゼ阻害剤を用いた、幹細胞における細胞間接着シグナル-核内受容体クロストーク機構の解明」

第 87 回日本生化学会大会、10 18、2014、京都

柏木維人、富川直樹、杉本幸太郎、渡部哲也、千葉英樹

「幹細胞の上皮分化誘導における細胞間接着シグナルと核内受容体の新規クロストーク機構」

第 87 回日本生化学会大会、10 18、2014、京都

富川直樹、柏木維人、杉本幸太郎、千葉英樹

「クロードイン-6/Src ファミリーキナーゼシグナルは幹細胞の上皮分化を誘導する」

総説・著書

富川直樹、杉本幸太郎、柏木維人、田中瑞子、井村徹也、千葉英樹

病理と臨床、細胞接着装置—構造・機能と疾患との関わり

32(5)、563-568、2014 05

研究費

厚生労働科学研究費補助／疾病・障害対策研究分野 肝炎等克服実用化研究、平成 26 年度、「宿主細胞間接着分子を標的とした C 型肝炎の新規予防・治療法の開発」代表：富川直樹、分担：岡井 研、大平弘正、千葉英樹

日本学術振興会科学研究費補助金／基盤研究(C)、平成 26 年度、「シグナル伝達分子 HMGB を用いた成体神経新生の制御と活性評価法の確立」代表：井村徹也

日本学術振興会科学研究費補助金／基盤研究(C)、平成 26 年度「タイト結合分子クロードインによる新規上皮分化誘導機構の解明」代表：富川直樹

日本学術振興会科学研究費補助金／挑戦的萌芽研究、平成 26 年度「細胞間接着シグナルを利用した革新的ダイレクト・リプログラミング法の開発」代表：千葉英樹

日本学術振興会科学研究費補助金／若手研究(B)、平成 26 年度「新規肺癌予後マーカーS100A14 の機能解析と臨床応用」代表：田中瑞子

黒住医学研究振興財団／黒住医学研究振興財団研究助成費、平成 26 年度「原発性ネフローゼ症候群の新規診断マーカーの確立」代表：田中瑞子

武田科学振興財団／ビージョナルリサーチ助成、平成 26 年度「細胞接着シグナルによる新規ダイレクト・リプログラミング法の創出」代表：千葉英樹